



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日

上場会社名 株式会社ビー・エム・エル 上場取引所 東
コード番号 4694 URL <https://www.bml.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 健介
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員 (氏名) 武部 憲尚 (TEL) 03(3350)0111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	39,036	2.7	3,000	7.0	3,114	7.2	1,980	6.3
2026年3月期第1四半期	38,026	6.8	2,804	10.1	2,904	9.6	1,862	9.1

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,960百万円(5.2%) 2026年3月期第1四半期 1,862百万円(8.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	52.85	52.82
2026年3月期第1四半期	47.75	47.73

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	179,931	131,507	70.6
2026年3月期	183,247	132,129	69.7

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 127,091百万円 2026年3月期 127,646百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	60.00	—	65.00	125.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	62.50	—	62.50	125.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	155,000	3.2	10,500	0.8	11,000	△0.1	7,000	△9.7
								186.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2027年3月期1Q	40,749,426株	2026年3月期	40,749,426株
2027年3月期1Q	3,265,827株	2026年3月期	3,265,827株
2027年3月期1Q	37,483,599株	2026年3月期1Q	39,006,609株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. その他	8
販売の状況	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により緩やかな回復傾向が続きました。しかしながら、中東情勢や金融資本市場の変動の影響などにも注意する必要があります。

このような経済環境のもと受託臨床検査業界におきましては、2026年度は2年毎に実施されている診療報酬改定の年度にあたります。検体検査に係る診療報酬の従来のような引き下げはなかったものの、各種コストの上昇に加えて人手不足を背景とした人材確保に係る負担も増加しており、事業環境は引き続き厳しい状況にあります。

こうした中で、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高39,036百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益3,000百万円（前年同期比7.0%増）、経常利益3,114百万円（前年同期比7.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,980百万円（前年同期比6.3%増）となりました。売上高につきましては、新規獲得が堅調に推移したことや以前より取り組んでいる価格適正化の施策が進捗しており増収となりました。また、利益につきましては、BML総合研究所新棟関連の検査機器の稼働に伴い減価償却費が増加したものの、新規獲得と価格適正化による増収効果により増益となりました。

以下に事業別の概況をご報告いたします。

臨床検査事業につきましては、新規獲得の強化を図るとともに、販売価格の適正化や既存ユーザーに対する新規検査項目・重点検査項目拡販等の深耕営業に取り組むことで業績の拡大を図りました。この結果、臨床検査事業の売上高は前年同期比3.0%の増収となりました。

食品衛生事業につきましても、大口顧客を中心に取引条件の適正化を推進しました。加えて食品コンサルティング事業で店舗点検や工場監査の受注金額が増加したことや、食品検査事業で微生物検査の受託数が堅調に推移したことで売上高は前年同期比2.1%の増収となりました。

以上の結果、検査事業の売上高は前年同期比3.0%の増収となりました。

医療情報システム事業につきましては、電子カルテの新規導入は増加したものの、リプレイス案件が減少したことにより前年同期比2.9%の減収となりました。

その他事業につきましては、治験実施医療機関支援（SMO）業務で症例獲得数が減少したことに加え、調剤薬局事業で診療報酬改定の影響や高額薬剤処方の減少等により前年同期比7.3%の減収となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産179,931百万円（前期末比3,316百万円減）、純資産131,507百万円（前期末比622百万円減）、自己資本比率70.6%（前期末比0.9ポイント増）となっています。

主な増減項目は、資産の部では流動資産で現金及び預金が14,670百万円減少した一方、受取手形及び売掛金が2,147百万円増加し、固定資産で有形固定資産が8,890百万円増加しています。負債の部では流動負債が3,688百万円減少しています。純資産の部では利益剰余金が455百万円減少しています。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、期初の予想を変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	68,029	53,359
受取手形及び売掛金	26,827	28,975
商品及び製品	334	364
仕掛品	904	950
原材料及び貯蔵品	3,605	3,527
その他	2,066	1,804
貸倒引当金	△60	△68
流動資産合計	101,707	88,913
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	29,913	30,900
土地	16,117	25,375
その他（純額）	17,495	16,141
有形固定資産合計	63,527	72,417
無形固定資産		
その他	4,695	4,694
無形固定資産合計	4,695	4,694
投資その他の資産		
その他	13,395	13,969
貸倒引当金	△78	△63
投資その他の資産合計	13,317	13,906
固定資産合計	81,539	91,017
資産合計	183,247	179,931
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,229	21,289
賞与引当金	3,918	3,239
その他	16,740	12,671
流動負債合計	40,887	37,199
固定負債		
退職給付に係る負債	6,347	6,391
役員退職慰労引当金	203	151
その他	3,679	4,681
固定負債合計	10,230	11,223
負債合計	51,117	48,423

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,045	6,045
資本剰余金	6,646	6,646
利益剰余金	120,945	120,490
自己株式	△9,157	△9,157
株主資本合計	124,480	124,025
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	706	690
退職給付に係る調整累計額	2,458	2,375
その他の包括利益累計額合計	3,165	3,065
新株予約権	21	21
非支配株主持分	4,461	4,394
純資産合計	132,129	131,507
負債純資産合計	183,247	179,931

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	38,026	39,036
売上原価	25,509	25,946
売上総利益	12,516	13,089
販売費及び一般管理費	9,711	10,089
営業利益	2,804	3,000
営業外収益		
受取配当金	72	75
不動産賃貸料	12	15
その他	64	73
営業外収益合計	150	164
営業外費用		
支払利息	30	31
不動産賃貸原価	13	11
その他	6	8
営業外費用合計	50	50
経常利益	2,904	3,114
特別利益		
固定資産売却益	—	1
投資有価証券売却益	—	1
特別利益合計	—	3
特別損失		
固定資産除却損	4	10
その他	—	0
特別損失合計	4	10
税金等調整前四半期純利益	2,900	3,107
法人税、住民税及び事業税	533	593
法人税等調整額	433	453
法人税等合計	967	1,046
四半期純利益	1,932	2,060
非支配株主に帰属する四半期純利益	70	79
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,862	1,980

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,932	2,060
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	△16
退職給付に係る調整額	△38	△83
その他の包括利益合計	△70	△100
四半期包括利益	1,862	1,960
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,792	1,881
非支配株主に係る四半期包括利益	69	78

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当企業集団の報告セグメントである「検査事業」以外の事業に関しては、重要性が乏しいと考えられるため、記載を省略しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当企業集団の報告セグメントである「検査事業」以外の事業に関しては、重要性が乏しいと考えられるため、記載を省略しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	2,141百万円	2,245百万円

3. その他

販売の状況

検査区分		前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)		増減率(%)
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
検査事業	臨床検査事業 生化学的検査	14,658	38.5	15,102	38.7	3.0
	血液学的検査	3,053	8.0	3,133	8.0	2.6
	免疫学的検査	8,050	21.2	8,028	20.6	△0.3
	微生物学的検査	1,825	4.8	1,892	4.8	3.7
	病理学的検査	2,529	6.7	2,687	6.9	6.2
	その他検査	5,031	13.2	5,356	13.7	6.5
	(臨床検査事業小計)	35,148	92.4	36,200	92.7	3.0
	食品衛生事業	1,181	3.1	1,206	3.1	2.1
	検査事業小計	36,330	95.5	37,407	95.8	3.0
医療情報システム事業		1,317	3.5	1,278	3.3	△2.9
その他事業		378	1.0	350	0.9	△7.3
合計		38,026	100.0	39,036	100.0	2.7